

令和4年度 教育研究業績書

氏名 魚島 純一

最終学歴	奈良大学文学部文化財学科 卒業	
取得学位	文学士	
所属学会	日本文化財科学会 文化財保存修復学会	
専門分野	保存科学	
研究課題	文化財の科学的分析等による製作技法の解明、文化財の保存環境(特に虫害の防除に関する事)	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財学研究法(前期) ・保存科学概論(前期・後期) ・保存科学講読(後期) ・保存科学実習(後期) ・保存科学演習(通年) ・文化財演習(前期) ・世界遺産学概論(後期) ・基礎演習(後期)
	大学院修士課程担当科目(博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・保存修復学演習(通年) ・保存修復学特殊講義(前期・後期) ・文化財修復学実習
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館資料保存論 ・文化財演習
【研究上の特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・科学研究費助成事業(基盤研究(A))『黄銅(鎰石・真鍮)の歴史とその伝来の道「Brass Road」の研究』の研究分担者として、黄銅資料の復原実験による鑄造技術の研究を実施。 ・奈良大学文化財学科・史学科等のOBによる「山陵の丘研究会」を対面とオンライン配信で開催。 ・個人蔵資料の整理で見つけた初期造幣局が写ったガラス乾板を造幣局博物館に寄贈 	
【教育上の特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県新温泉町湯区からの依頼により、学生とともに薬師堂格天井板絵の保存ための調査等を継続しておこなっている。当該年度は、現状記録のための写真撮影と次年度以降に実施予定の可搬型蛍光X線分析装置を使った天井板絵の顔料分析に向けて現地での機器操作手順の練習等をおこなった。 ・通信教育の「博物館実習」において講演を実施(動画録画) 	
【社会的活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化財科学会事務局長(評議員・幹事) ・奈良県環境審議会専門委員(文化財) ・平城宮跡歴史公園歴史体験学習館の整備に関する検討委員会委員 ・吹田市文化財審議会委員 ・山添村毛原廃寺跡保存活用計画策定委員会委員 ・奈良県警察本部とともに一日文化財保安官事業を計画・実施(継続) 	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良大学博物館長 ・体育会弓道部顧問 ・津軽三味線部顧問 ・危険物管理者 ・学校法人奈良大学評議員 	

研究業績[著書、学术论文等]				
著書、学术论文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学术论文)				
①明治・大正期に描かれた板絵の描画技法に関する新発見	単	2023年3月	文化財学報第41集	明治・大正期の絵馬の描画において、分析で下地に胡粉と鉛白の使い分けがされている例を見つけ描画技法を考察した
(学会発表)				
(その他)				